



広報いしかわ

Ishikawa Prefecture

テレビ広報

北陸放送 【ほっと石川】
4月11日(土) PM5:15~5:30
「SDGsの実現に向けて!いしかわエコデザイン」

石川テレビ 【ウィークリーいしかわ】
毎週日曜 PM5:25~5:30

テレビ金沢 【ぶんぶんセブン】
4月12日(日) AM7:00~7:30
「未来につなぐまちづくり」

北陸朝日 【石川ほっとニュース】
毎週土曜 PM5:55~6:00

ラジオ広報

北陸放送 【県からのお知らせ】
毎週火・金曜 PM2:30ごろ (3分間)

エフエム石川 【素敵にモーニング】
毎週日曜 AM9:55~10:00

メルマガ発行

毎週金曜、お得意役に
立つ情報を配信!!
登録はこちらから
https://ishikawa-mmag.com

公式SNS

「ほっと石川」
Twitter Instagram

ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/> / Eメール e130500b@pref.ishikawa.lg.jp 行政相談 TEL : 076 (225) 1100 ※広報いしかわ内の料金は全て税込み表示です。

石川県令和2年度実質当初予算

新幹線金沢開業後5年間の成果を土台に更なる飛躍を図る

新幹線開業効果を、3年後の県内全線開業も見据え、さらに持続・拡大していくため、金沢港クルーズターミナル、国立工芸館、金沢城鼠多門・橋の三大プロジェクトを最大限活用し、誘客の拡大に取り組むと同時に、石川県の強みである質の高い「文化」や「食」をはじめとした魅力をさらに磨き、強力に発信していきます。また、ものづくり産業や農業の振興、県政の基本である安全・安心の確保にも取り組んでいきます。

一般会計 5,941億2,900万円

開業5周年を迎えた北陸新幹線開業効果の更なる持続・拡大

① 国立工芸館、金沢城鼠多門・鼠多門橋の完成と加賀百万石回遊ルートの形成

- 国立工芸館の完成とライトアップ(4月~)、見学ツアーの実施(5月)
- 美術館・歴史博物館における大規模な特別展の開催(7月~12月)
- 国際北陸工芸サミット(仮称)の開催(北陸三県名品展(仮称)など)(9月~12月)
- 鼠多門・鼠多門橋の完成と加賀百万石回遊ルートの形成(R2夏)
- 金沢城ライトアップによる夜の城の魅力発信(R2夏~12月)
- 金沢中央観光案内所のオープン(4月下旬)



国立工芸館のライトアップ(イメージ)

② 金沢港機能強化整備の完成と開港50周年記念事業

- 金沢港クルーズターミナル・無量寺岸壁の供用開始
- 横浜港との連携によるクルーズ船誘致
- 開港50周年記念事業の実施



金沢中央観光案内所(イメージ)



鼠多門・橋(イメージ)

北陸三県名品展(仮称)展示例



松田権六「蓮葉之餅」



水見晃堂「大般若理趣分経之箱」

③ 国内外からの戦略的な誘客対策の強化

- ほっと石川観光プランの改定
- JRと連携した新幹線開業5周年キャンペーンの展開
- 首都圏アンテナショップを活用した県産品の魅力発信
- 航空ネットワークを活用した交流の促進



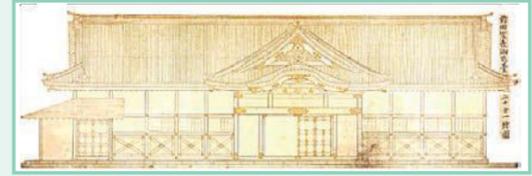
金沢港クルーズターミナル

石川県の更なる発展に向けた「石川の強み」の磨き上げ

① 国民文化祭開催(R5年秋)に向けた着実な準備

② 金沢城二の丸御殿の復元の取り組み

- 史実に沿った復元整備基本方針の策定



金沢城二の丸御殿台絵図(金沢市立玉川図書館所蔵)

③ 新県立図書館の整備



新県立図書館「食文化体験」(イメージ)

④ 木場潟公園東園地の整備

- 造成工事の本格化、里山交流ハウス(仮称)等の実施設計

⑧ 将来にわたり石川県経済を支える強い産業づくり

- AI・IoT等の積極的な活用推進
- 「早稲田大学を代表校とするスマートエスイーAI・IoT石川スクール」の実施
- 5G(第5世代移動通信システム)の活用検討
- 県産農林水産物ブランド化条例の制定
- 石川酒米「百万石乃白」市場デビュー



AI・IoT実践道場



ルビーロマン



石川酒米「百万石乃白」

⑤ いしかわ動物園「ふれあいひろば」リニューアル(R3春オープン)

⑥ 北陸新幹線の建設促進・延伸後の並行在来線の経営計画策定

⑦ 移住・定住と県内就職の促進

- インターンシッププログラムの開発支援(学生・社会人・女性・高齢者向け)



⑨ スポーツを通じた活力の創造



木場潟カヌー競技場での事前合宿(イメージ)

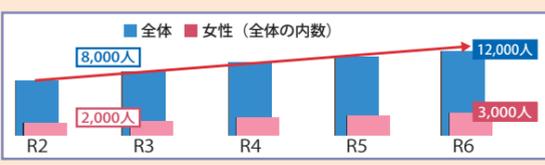
- 東京オリンピック聖火リレー・パラリンピック聖火フェスティバルの開催
- 事前合宿の受け入れ
- 「いしかわ県民スポーツの日」の制定(4月の第4日曜日)

① 河川改修・堆積土砂の除去等

- 県下全域で河川の抜本改修を促進
- 対策が必要な河川での堆積土砂の除去
- 役目を終えた農業用ため池の廃止

② 防災士育成に向けた新目標の設定

- 防災士8,000人→12,000人(1町会3人相当)(女性防災士2,000人→3,000人(1避難所3人相当))



県民の安全・安心の更なる確保

③ 介護・福祉人材の確保・定着

- ICT・IoT機器導入による介護職員の業務負担の軽減
- 外国人介護人材の受け入れ支援

⑤ 学校のICT環境整備

- 高速大容量の通信ネットワークやタブレット端末の整備

④ 新たなエンゼルプランによる少子化対策の深化

- 縁結びistやいしかわ婚活応援企業の増

⑥ 地球温暖化対策や資源循環の取り組みの推進

- 工場・施設版環境ISOの創設
- プラスチックごみ対策の促進(レジ袋削減協定の拡充)



新型コロナウイルス感染症対策(令和元年度第2次及び第3次3月補正予算)

※新型コロナウイルス感染拡大を受けた国の緊急対策に対応

第2次: 1億700万円

第3次: 17億300万円

(事業規模: 118億5,900万円)

① 検査・医療体制の強化、感染拡大の防止

- PCR検査機器の増設(2機→4機)
- 検査体制の充実(ウイルス検査試薬、患者移送用車両)
- 特別支援学校の児童・生徒の放課後等デイサービスの利用支援など

② 県内中小企業の事業継続、雇用継続に対する支援

- 新型コロナウイルス感染症特別融資の創設(融資枠100億円)
- 雇用調整助成金の周知・個別相談会の開催など

③ かつてない思い切った規模での観光誘客の展開

- 収束後の誘客拡大に向けた布石(観光魅力の磨き上げ、誘客に向けた機動的な対応)